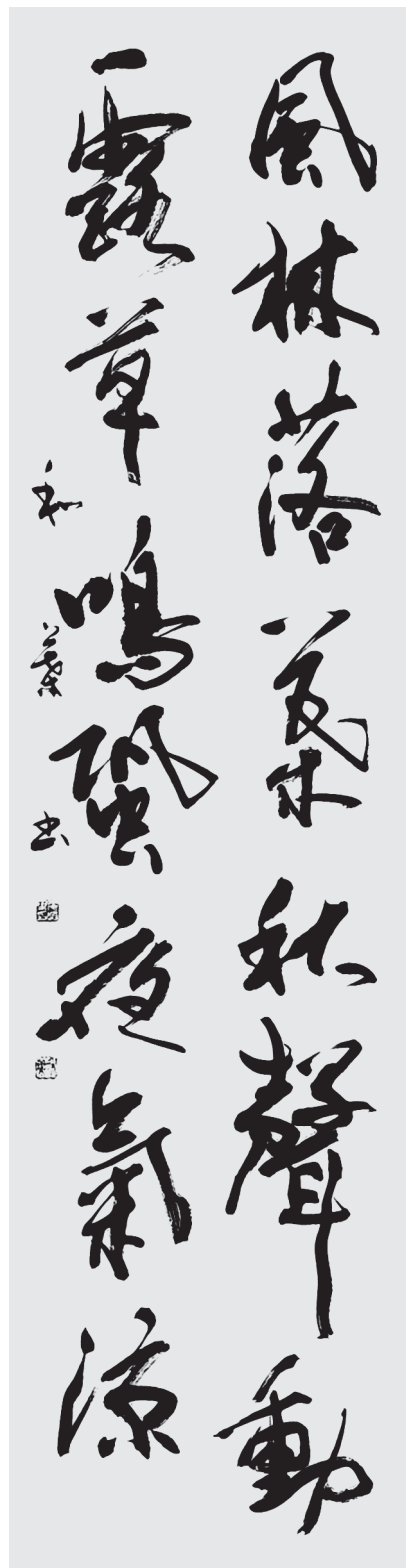




条幅規定

師範正 尾崎 和葉

永年培われてきた正確な筆捌きと安定したリズムで作品に生命感を与え、心の豊さや自信、書く楽しささえ感じられる。書は心の友、人生の拠りどころとなるであろう。

条幅随意(臨書)

師範 徳永 直恵

古典をよく理解し、正確な洞察力と強く深味のある線と正確な構築性が作品に存在感を漂わせている。永年よく書き込んだ真摯な臨書態度に好感がもてる。技量は、経験値の積重ねである。

条幅随意

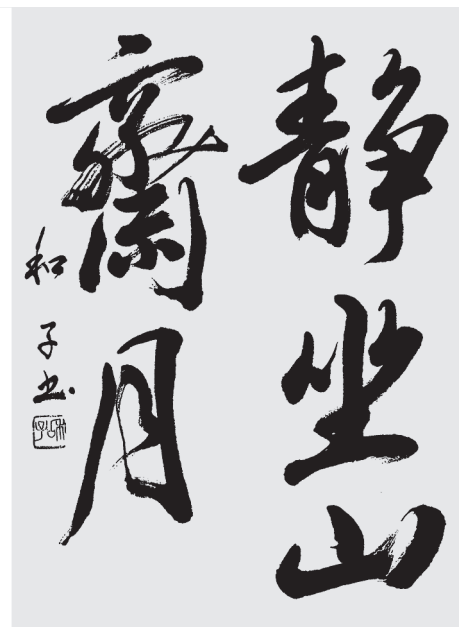
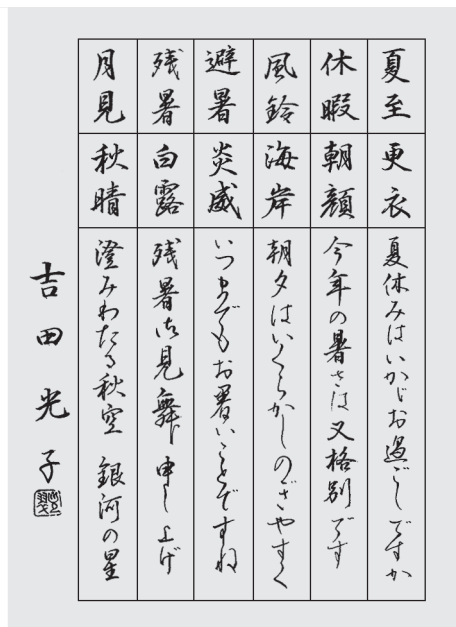
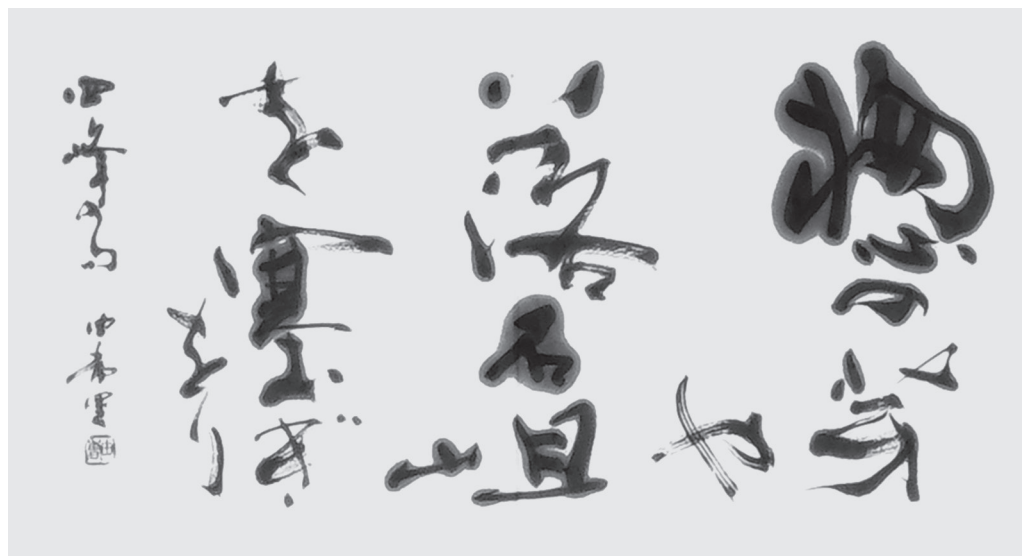
師範正 岡 由香里

句を理解し、紙面に投影。確かな技量で線に迷いなく、一気呵成に書き進み、余白も美しく、作者の優しさも感じる作品である。詩から何を感じとるかによって作品は変わる。ピュアな心が大切。

半折 ½ 横

師範正 川久保由香里

意欲的な墨色と筆力、確かな構築性で凛とした存在感を漂わせ、質実剛健な力作である。今回は墨色のせいかやや余白の白が、生きていない感じがする。失敗を恐れず、次への糧とし、前進を期待。



半紙規定

師範 中島 和子

リズムに乗った運筆と迷いのない筆さばきが作品に生命感を与えている。永年培われてきた書に対する経験値の高さを感じる快作である。

半紙随意

師範 吉田 光子

実用的書こそ実際の社会が必要とする伝統の書であろう。一点一画丁寧に安定した字形に抑揚の効いた線。気脈も自然で、清涼感のある景色に充実感をみる。確かな腕の持ち主。

半紙随意(臨書)

成家 淵 華恵

卓越した筆捌きと思いい切りのよいリズムで躍動する線が作品に生命感を与え、古典への理解と経験値を十分に発揮した自信に満ちた威風堂々とした存在感十分な力作である。



学生部条幅 (1/4)

小五 六段 佐藤 美月

力強い線でどうどうと書いています。名前までしっかりと練習のできた素晴らしい作品です。これからもこの調子でがんばってくださいね。

久保井 小一 7級

おもいきりのよい線でも元々よくじょうずにかけましたね。おけいこのたのしさがさくひんにあらわれています。

芳野はのん 小二 準6級

一字一字お手本をよく見て形よく書いています。名前の練習もがんばりましたね。このちょうしでこれからもがんばってね。

木下 小三 4級

き本のふでづかいがしっかりとできたすばらしい作品です。名前もとてもじょうずです。これからさらにきたいしています。

佐藤 ひなた 小四 準5級

とてもむずかしい課題でしたが、バランス・形良く、名前までとても上手に書いています。さすが上位有段者の作品です。

矢野 陽菜 小四 準5級

左右のハライがバランス良く丁寧いに書けましたね。名前までお手本をよく見てしっかりと練習のできた明るい作品です。

山崎 滉起 小五 準6級

力強い線で、バランス良くどうどうと書いています。今後は、名前の練習にも力を入れ、さらに上の段位を目指してくださいね。

井上 佳穂 小五 5段

お手本をよく見てバランス・形良く書いています。丁寧いな筆づかいに好感のもてる作品です。今後に期待しています。

大島 綾乃 小六 準特待生

スケールの大きな作品です。書き始めから名前まで集中し、お手本の細部までよく見て、完成度の高い作品が書けています。

秦 日々人 中一 準特待生

漢字と平仮名のバランスが良く、明るく素直な線で名前までしっかりと書いています。部活・勉強との両立、立派です！

廣末 夏帆 中二三 準特待生

優しく温か味のある線で、難しい課題を無理なくまとめている点は見事です。『特待生』を目指して頑張ってください。期待大！

硬筆部最優秀作品

(8月末日締切分)

(秋永春霞先生評)

おむすび たくさ
ん ありがとう。
おいしい ごちそ
う さあ どうぞ。
平光 しほ

新聞作りで、写真や図など
を使うときは、伝えたい内
容と目的に合ったものを
用意するようにしよう。
四年 野柴 菜々珠

情報をただ並べるだけでは何を
伝えたいのかよく分からないこ
とがあります。分かりやすく伝え
るために情報と情報を次のよう
な関係で整理しましょう。
大澤 萌々子

書店へ行って自分で本を選ぶのも
よいが、時にはだれかに推薦され
た本を手にとってみるとよい。も
しかすると、自分にとって大切な一冊
との出会いになるかもしれない。
森 小夏

おもしろいなと
思っ たものを 知
らせる 文しよ
う 書きましょ
う。 さいとうまなか

モモにはなんとなくこれらの
家は住むためのものではなく
て、何か別のよく分からない
不思議な目的のために造られ
ているような気がしました。
五年 渡邊 綾音

情報をただ並べるだけでは何を
伝えたいのかよく分からないこ
とがあります。分かりやすく伝え
るために情報と情報を次のよう
な関係で整理しましょう。
松井 友希

釣りの哲学はシニグルだ。魚は獲物
ではなく大切な対戦相手。失礼なこ
とは絶対しない。とあると自ら川
に飛び込み針を外す。浅瀬で休ませ
「また帰ってこいよ」と川に放つ。
村内 緯子

本で知ったことを発表
しよう。友だちから聞いて
ておどろいたり感心し
たことはありましたか。
山田 千鈴

モモにはなんとなくこれらの
家は住むためのものではなく
て、何か別のよく分からない
不思議な目的のために造られ
ているような気がしました。
木下 心路

書店へ行って自分で本を選ぶのも
よいが、時にはだれかに推薦され
た本を手にとってみるとよい。も
しかすると、自分にとって大切な一冊
との出会いになるかもしれない。
嶋村 美友

連日、厳しい暑さが続いており、
お変わりなくお過ごしでしょうか。
さて、今一実施する「読書旅行」の
ご案内です。以前からご要望が
多かった「和紙の工房を訪ね、
近頃の各所に立寄る日帰り旅」
の詳細が決まり次第、改めてご案内
します。是非ご参加ください。賑やかに
楽しんでください。
村上 智子

平光 志帆 小一 5級
つよいせんでし
っかりとげんき
よくかけました。
これからこの
ちようしで、お
けいこをがんば
ってください。
斎藤まなか 小二 4級
まなかさんも力
づよいせんでマ
スいっぱい元
氣よく書けまし
た。とくに書
のよこせんが同
じかんかくでき
れいです。
山田 千鈴 小三 準初段
お手本をよく見
て漢字の「ハネ」
ハライがとて
も丁寧い書け
ています。鉛筆
の持ち方や強さ
もちようど良い
と思います。

野柴 菜々珠 小四 準四段
ペンを上手に使
って最初から最
後まで集中して
しっかりと書け
ました。名前も
少し大きめに書
けると良かった
ですね。
渡邊 綾音 小五 五段
一点一画お手本
をよく見て、大変
丁寧に書けてい
ます。日頃の練
習の成果が作品
にあらわれてい
ますね。今後も
期待しています。
木下 心路 小五 準四段
漢字と平仮名の
バランスが良く、
明るく書けまし
た。「議」のつく
りが下がらな
いよう書けば、
もつと良くなる
と思います。

大澤 萌々子 小六 準四段
「情報」は「へん
と」つくりの
バランスが難し
い課題でしたが、
中心をそろえて
上手に書けてい
ます。少し楽に
書きましょう。
松井 友希 小六 準二段
一文字一文字お
手本をよく見て
形良く書けてい
ます。文字と文
字の間が、はな
れたり付いたり
しないように注
意しましょう。
嶋村 美友 中学 特待生
しっかりと強い
線で一点一画書
けていて、見て
いて気持ちの良
い素晴らしい作
品です。この調
子で勉強との両
立を頑張つてね。

森 小夏 中学 特待生
いつも真面目に
黙々と取り組む
姿勢に頭が下が
ります。その集
中力で一般部へ
も挑戦して、更
に上の段級を目
指してください。
村内 緯子 一般 師範正
長年の経験から
作品の纏め方は
流石です。手本
を参考にしなが
らも自己の線で
迷いなく書けて
います。更に前
向きに挑戦を。
村上 智子 一般 準師範
自然な筆致で力
みなく書かれた
明るい作品です。
平仮名の優しい
流れに心地良さ
を感じます。こ
れからも自然体
で精進下さい。